

【分野名：医学系】

大 学 名	大 阪 大 学
拠点のプログラム名称	疾患関連糖鎖・タンパク質の統合的機能解析
中核となる専攻等名	医学系研究科未来医療開発専攻
拠点リーダー氏名	谷 口 直 之

《拠点形成の概要》

ポストゲノム研究で最も重要な分野のひとつにタンパク質の機能解明とともに糖鎖機能の解明がある。タンパク質の50%以上には糖鎖が付加されており、翻訳後修飾の中で最も多いのが糖鎖による修飾反応である。本拠点は、社会的要請の高い生活習慣病とオルガネラの機能異常との生体内での役割と関係性を明らかにする。本拠点創成のために、糖鎖とタンパク質に関する国際レベルの高度な知識、技術、実績が必要であり、

10名のコアメンバーには、独創的かつ国際的な実績をもった研究者が集積している。今後は、他領域との融合化を進め、システムメディカルバイオロジーへと発展させることを目指す。大阪大学では人材養成に関して、学士入学制度、MD/PhDコースを全国で最初に導入した。これらの実績を生かして地域医療・産業との連携をとり、「地域に生き世界に伸びる」とい

う大阪大学の理念に基づいた医学の国際研究教育拠点を形成し、国際的にも類を見ない卓越した医学研究教育拠点の創成が可能となると考える。

